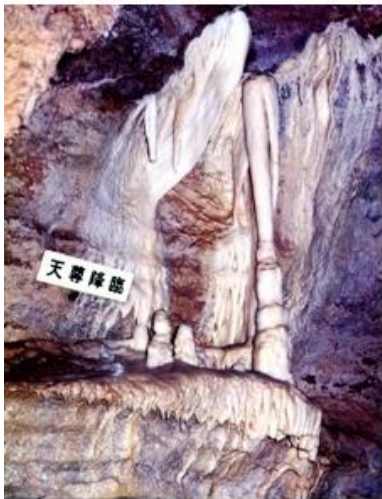
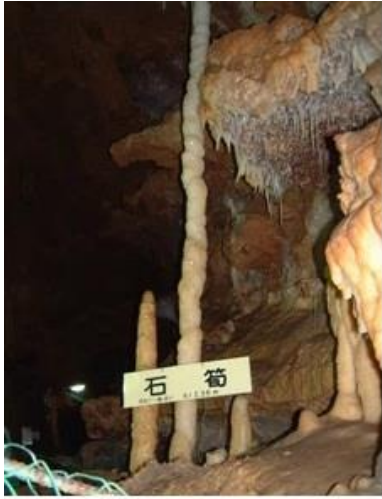
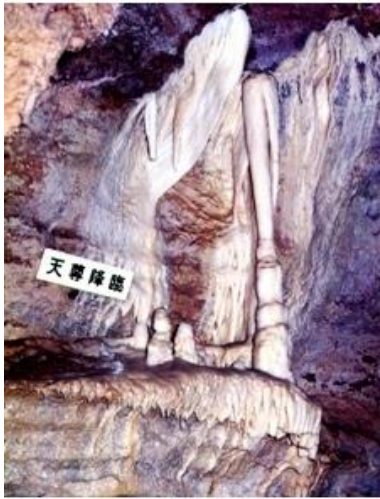
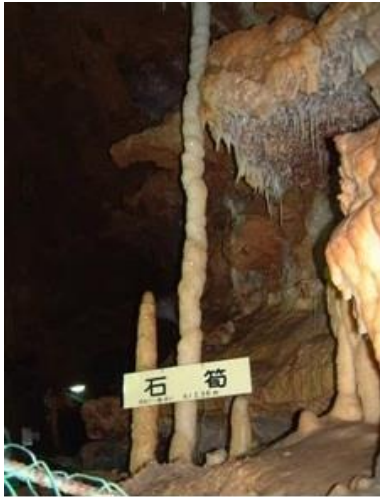


垂直な断崖と川底の深淵が壮絶な景観  
磐窟谷



指定区分	国指定名勝
読みかた	いわやだに
所在地	高梁市川上町七地・備中町布瀬
指定年月日	昭和6年7月31日
解説	成羽川支流の磐窟川が、石灰岩台地を深く浸食してつくった延長数kmの深い渓谷である。両岸には高さ100mにも及ぶ垂直な断崖と、川底の深淵が壮絶な景観を生んでいる。中心地点に磐窟洞と呼ばれる全長約400mに及ぶ鍾乳洞があって、磐窟谷の名はこれに起因している。
アクセス方法	JR備中高梁駅から車で40分 / バス:備北バス「布瀬橋」下車徒歩30分または「菅野」下車徒歩20分
公開状況	【磐窟洞(ダイヤモンドケーブ)】開洞:土・日・祝日(12.29~1.3は除く)※期間によっては平日の開洞あり / 有料 / 問:磐窟谷公園管理事務所 0866-48-3242
設備	<div style="display: flex; align-items: center;"> <span>駐車場</span> </div>
備考	

## きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定名勝
ぶんかざいめい (文化財名)	磐窟谷
よみかた	いわやだに
しょざいち (所在地)	高梁市川上町七地・備中町布瀬
していたひ (指定した日)	昭和6年7月31日
せつめい	磐窟(いわや)川の流(なが)れによって、石灰岩(せっかいがん)の台地(だいち)が深(ふか)くけずられてつくられた谷です。兩岸(りょうぎし)には高さ100メートルもあるとてもりっぱな崖(がけ)がたっています。中心には磐窟洞(いわやどう)と呼ばれる長さおよそ約400メートルの鍾乳洞(しょうにゅうどう)があります。